

シルバーおくたま

会報 第80号 平成24年8月6日発行

公益社団法人
奥多摩町シルバー
人材センター

東京都西多摩郡
奥多摩町氷川 954-11
電話 (0428)83-2815
FAX (0428)83-3108
ホームページアドレス
<http://www.okutama-sjc.or.jp/>



カルガモが突然、現われました。6月7日の出来事です。シルバー人材センター事務所の脇にある弁天池に、親鳥が10羽の子鴨をひきつれて悠然と池の中を泳いでいました。

これを発見した事務局職員があわててカメラを持ち出して写したものが上の写真です。

ところがこの後一騒動。なんと、この親子が道路に出てきて、子鴨が親鳥のあとを必至に追いかけて行く姿は、なんとも微笑ましかったのですが、センターの駐車場に迷い込み右往左往、見兼ねた住民達が静かに誘導し、ことなきを得ました。やがて、この親子は多摩川へ引越した様子で姿を消しました。

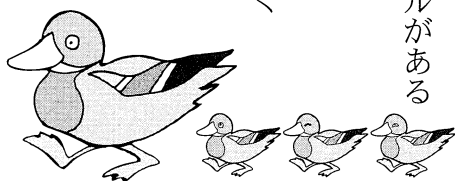
動物達の世界も子育ては大変なことのようです。そう言えば上野のパンダも育児放棄かと騒がれていましたが、大変残念な事になってしまいました。子育てにはさまざまなトラブルがあるようです。

さて、人間社会はどうでしょう。子育ては、社会全体で支援していく方向に向かっています。

しろがねも くがねも 玉も

何せむに まされる室

子にしかめやも



平成24年度定時総会

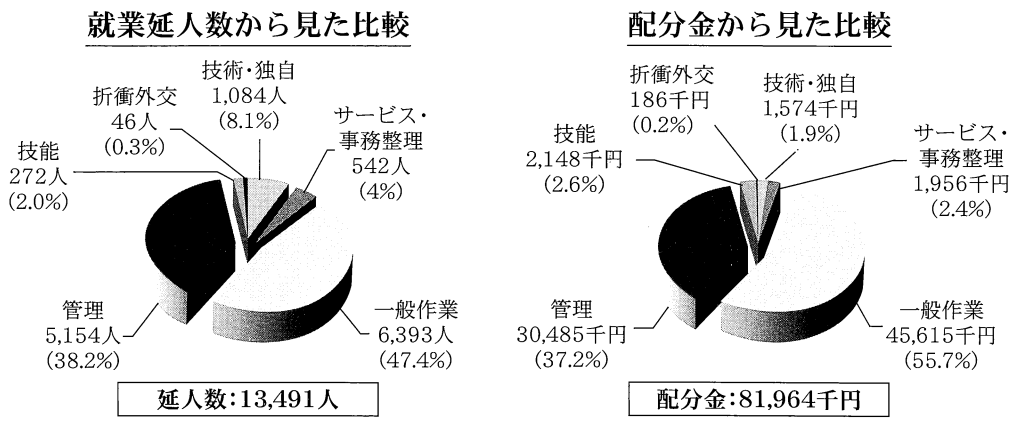
定時総会が6月22日開かれ23年度決算(案)などが承認されました。

23年度決算の概要

23年度の事業実績は、年間を通じ、156名の会員が延べ1万3491人就業し、就業率は90・7%で前年度より10・6%の増加、事業収入は、9020万3千円となり前年度より516万8千円6・1%の増加となりました。また、独自事業では、こんにやく種芋の斡旋・販売を行ったほか、町内獅子舞保存会に「わらじ」を販売し、また女性部会の会員による手芸作品等の販売も行いました。その他総会では、定款の一部改正、総会議事運営規則の一部改正の承認、23年度事業

や24年度事業計画、予算が報告されました。

平成23年度グラフによる配分金及び就業実績



役員の新補充選任

役員の新補充により欠員となっていた理事・監事の補充について、承認されました。

- 理事 原島 榮治 小丹波
- 監事 浅見 奉功 白丸
- 任期 24年6月23日から26年6月定時総会 終結時まで

退任役員

- 理事 福島 邦夫 (24年1月31日付辞任)
- 監事 石田 芳英 (23年11月22日付辞任)

理事 若菜 伸一 (24年7月1日付人事異動)

○ご苦労様でした。

表彰

役員表彰

役員に継続して5年以上在任し、退任された方

- 石田 芳英

一般表彰

会員としてセンター事業の発展に寄与し、満80歳になられた方

- 岡部 唯雄 加藤 謙三
- 清水 咲枝 嶋田 壽雄
- 杉山 秀子 舟山 高男

役員として3期又は5年以上その職務にあつた方で、シルバー事業の発展に貢献された方

- 石田 芳英



就業現場の巡回

安全管理委員会では、7月の「安全就業強化月間」に合わせ、会員の安全就業に対する啓発効果を高め、事故防止を図るため、就業現場の巡回を実施しました。

実施日 7月18日
クリーンセンター他



平成24年度安全就業標語の選定結果

◎募集標語テーマ「ヘルメットの着用」22作品の中から

●ヘルメット ヨシ

今日の仕事の合言葉

山宮 美一(小丹波)

●ヘルメット 着けて

災害ゼロめざす

間野田利雄(川井)

●安全は 今日も一日

ヘルメット

中村 福光(小丹波)

◎募集標語テーマ「奥多摩の実情に合わせたテーマ」20

作品の中から

●急斜面 足元注意

安全作業

中村 福光(小丹波)

●これ位 見過す先に

潜む事故

間野田利雄(川井)

●あわてるな 慣れた階段
一つづつ

山宮 美一(小丹波)

危機一髪

命を守るヘルメット



会員の入退会

(12月6月
入会員)

小峰 勇	大氷川
渡辺 和代	南氷川
荒澤 ぎん	南氷川
内田 利一	大氷川
島崎 正一	原
澤村 昇	川井
滝口 光男	小丹波
大野 利明	川野
滝島 肇	小丹波
丹生 明弘	小丹波

○どうぞよろしく

お願いいたします。

(12月6月
退会員)

目黒 克子	大丹波
小峰 孝二	大氷川
小林 義夫	常磐
長谷見勝雄	海沢
木村 幸三	大氷川
杉山 宇三郎	長畑
杉山 重則	常磐
西村 利枝	日原
望田 千恵子	中山
福田 源次郎	川井
栃元 悦司	栃久保
小林 芳次	小丹波
小澤 正蔵	小丹波
実森 孝広	小丹波

○ご苦労様でした。

6月30日現在の会員数

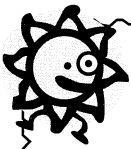
177名 男134名
女43名



栽培をしております
 会員有志と職員で、農業体験の一環として、土地所有者のご協力をいただき、こんにゃく芋の栽培を始めました。
 畑の草取りから開こん、種芋(20kg)の植え付けと、はじめての体験ですが、現在は順調に生育していますので収穫が楽しみです。
 収穫できたこんにゃく芋は、奥多摩ふれあいまつり等で販売したいと思えます。
 ご期待ください。

獅子舞用「わらじ」の販売をしております

今年も60足ほど準備できましたので、各地域の祭礼にご利用ください。



暑い時期、熱中症に備えましょう!

熱中症は、適切な対応をすれば、防げます

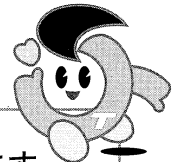
まずは、「水分・塩分の補給、十分な休憩」

- ①就業前日・十分な睡眠をとり、アルコールは控え目にする
- ②就業日朝・朝食はしっかり摂る
 - ・水分・塩分(水量の0.1~0.2%)の準備(又は「スポーツドリンク」等)
 - ・余裕を持って就業現場に向かう
- ③就業現場・気温、湿度をチェックする(携帯型熱中症計等利用)
 - ・帽子等をかぶり直射日光を避ける
 - ・少なくとも1時間に1回以上、水分・塩分を補給する
 - ・適度の休憩を入れる

私たちの仲間になって働いてみませんか?

会員になるには

会員募集

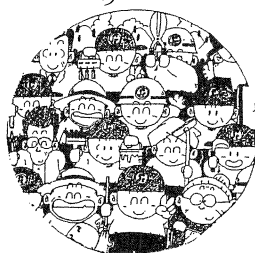


奥多摩町内にお住まいの、おおむね60歳以上の健康な方なら入会できます。
 これまでの経験を生かして、働いてみませんか?
 (*入会される方は年会費1,000円が必要です。)

★シルバー人材センターの就業会員には、就業内容・日数に応じた“配分金”が支払われます。

こんな仕事をしています

- 夜間業務
- 役場・病院・学校の宿日直及び
- 学校の作業員・用務員
- 文化会館・福祉会館の管理
- クリーンセンターの不燃ごみ処理
- 大工仕事
- 塗装作業
- 植木の手入れ
- 畑仕事、草刈り
- 駐車場管理
- 伐採
- 温泉配湯
- 施設内清掃作業
- 移送サービス
- 土木作業
- 調理の手伝い・配膳
- その他



きっとお役に立ちます

シルバー人材センターでは、次のようなさまざまな仕事をお引受けしております。

◎詳しいことは、
 シルバー人材センター事務局まで
 お問い合わせください。

電話 83-2815